

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2024 年 4 月 30 日

都道府県知事 殿

病院名 医療法人社団 和楽仁 芳珠記念病院
開設者 理事長 仲井 培雄

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。
また、併せて、同省令第 9 条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。
（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号 1 から 27 までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 28 から 38 までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号： 031578

臨床研修病院の名称：医療法人社団 和楽仁 芳珠記念病院

記入日：西暦 2024 年 4 月 30 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	031578	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 番号
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ イケダ 氏名(姓) 池田 (名) コトミ 琴美	役職 人事課 係長 (内線) (直通電話 (0761) 51—5551) e-mail : kotomi-i@houju.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)	
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ イリヨウホクジ ヌンヤダソラニ ホクジ ユキネビョウイン 医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 923-1226 (石川 都・道・府・ 県) 能美市緑が丘 11 丁目 71 番地 電話 : (0761) 51—5551 F A X : (0761) 51—5557 二次医療圏 の名称 : 南加賀		
3. 病院の開設者の氏名 (法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ ナカイ マスオ 仲井 培雄		
4. 病院の開設者の住所 (法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 923-1226 (石川 都・道・府・ 県) 能美市緑が丘 11 丁目 71 番地 電話 : (0761) 51—5551 F A X : (0761) 51—5557		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ コサカ 姓 小坂	タケオ 名 健夫	
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙 1 に記入 研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	https:// www. houju. or. jp		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号： 031578

臨床研修病院の名称： 医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院

	※	
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤：25.0名、非常勤（常勤換算）： 8.5名 計（常勤換算）： 33.5名、医療法による医師の標準員数： 18.0名 <small>* 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式A-3に記入</small>
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦 2023年 2月 1日、告示番号：第4-13 号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 ②. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	①. 有（ ）m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 2441 件（うち診療時間外： 2052 件） 1日平均件数： 6.7 件（うち診療時間外： 5.6 件） 救急車取扱件数： 846 件（うち診療時間外： 457 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 25.0 名、看護師及び准看護師： 2.0 名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系（①. 有 0. 無） 外科系（①. 有 0. 無） 小児科（1. 有 0. 無） その他（ ）
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 183 床、2. 精神： _____ 床、3. 感染症： _____ 床 4. 結核： _____ 床、5. 療養： _____ 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入 <small>年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当年度分の想定を記入。研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。</small>
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 30.8 日、2. 精神： _____ 日、3. 感染症： _____ 日 4. 結核： _____ 日、5. 療養： _____ 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 0 件、異常分娩件数： 0 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 0 回、今年度見込： 1 回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記入
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 0 件、今年度見込： 1 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 ①. 有 0. 無（ ）大学、（ ）病院 <small>無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。</small>
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	①. 有（単身用： 男子4室、女子32室、世帯用： _____ 戸） ②. 無（住宅手当： _____ 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>
	研修医室	①. 有（ _____ 室） 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	（ 16.07 ）m ²
	医学図書数	国内図書： 1500 冊、国外図書： 100 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： _____ 種類、国外雑誌： _____ 種類
	図書室の利用可能時間	0：00～24：00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース（①. 有 0. 無）、教育用コンテンツ（①. 有 0. 無）、 その他（ _____ ） 利用可能時間（ _____ ： _____ ～ _____ ： _____ ）24時間表記
医学教育用機材の整備状況		医学教育用シミュレーター（①. 有 0. 無）、 その他（ _____ ）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 031578

臨床研修病院の名称： 医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院

18. 病歴管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	病歴管理の責任者の氏名及び役職	㊦がナ ホヅミ (名) 穂積	カヨ (名) 佳世	
		役職 副主任		
	診療に関する諸記録の管理方法	①. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:)		
	診療録の保存期間	(5) 年間保存		
	診療録の保存方法	①. 文書 ②. 電子媒体 その他(具体的に:)		
19. 医療安全管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	安全管理者の配置状況	①. 有 (1 名) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small>		
	安全管理部門の設置状況	職員：専任 (1) 名、兼任 () 名 主な活動内容：「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」		
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等： ㊦がナ オオハシ		マリ
		氏名(姓) 大橋		(名) 摩利
		役職 医療安全管理者		
		対応時間 (8:30 ~ 17:15) 24時間表記		
		患者相談窓口に係る規約の有無： ①. 有 0. 無		
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	①. 有 0. 無 指針の主な内容：		
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年 (12) 回 活動の主な内容：		
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 (2) 回 研修の主な内容 e-ラーニングによる研修、院内研修会		
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備： ①. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容： 院内LANを用いた報告閲覧指導システムを運用			
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	修了： 0 名 中断： 0 名			
21. 現に受け入れている研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>		前々年度	前年度	
	1 年	0	0	
	2 年	0	0	
22. 受入可能定員 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数 (183) 床 ÷ 10 = (18.3) 名		
	患者数から算出	年間入院患者数 (2018) 人 ÷ 100 = (20.18) 名		
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> <small>精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。</small>	1. 精神保健福祉士： 名 (常勤： 名、非常勤： 名)			
	2. 作業療法士： 24 名 (常勤： 23 名、非常勤： 1 名)			
	3. 臨床心理技術者： 名 (常勤： 名、非常勤： 名)			
	9. その他の精神科技術職員： _____ 名 (常勤： 名、非常勤： 名)			
24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 <small>(基幹型記入)</small> <small>JCEPによる評価受審の有無を記載してください。</small>	1. 有 (年 月 日) ①. 無 <small>有を選択した場合には、直近の受審日を記入してください。</small> 受審状況有りの場合、結果の公表 1. 有 0. 無			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： 031578

臨床研修病院の名称： 医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)			* 別紙5に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)			女性 1年次研修医 (0) 名 2年次研修医 (0) 名 男性 1年次研修医 (0) 名 2年次研修医 (0) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所		院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (時 分 ~ 時 分) 病児保育 (①. 有 0. 無) 夜間保育 (①. 有 0. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可)
	保育補助		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 ①. 無) その他の補助 (具体的に :)
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (①. 有 0. 無)
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)		()
	研修医のライフイベントの相談窓口		①. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (職員の相談窓口) 窓口の専任担当 ①. 有 (1 名) 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入 (職員の相談窓口) 窓口の専任担当 ①. 有 (1 名) 0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：芳珠記念病院医師臨床研修プログラム プログラム番号： 031578
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1年次： 2名、2年次： 名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ イケダ コトミ 氏名(姓) 池田 (名) 琴美 所属 人事課 役職 係長 電話：(0761) 51—5551 F A X：(0761) 51—5557 e-mail: kotomi-ihouju.jp URL: http:// www.houju.or.jp
	資料請求先		住所 石川県能美市緑が丘 11 丁目 71 番地 11 丁目 71 番地 担当部門 担当者氏名 フリガナ イケダ コトミ 姓 池田 名 琴美 電話：(0761) 51—5551 F A X：(0761) 51—5557 e-mail: kotomi-ihouju.jp URL: http:// www.houju.or.jp

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） <small>（基幹型記入）</small>	募集方法	1. 公募 2. その他（具体的に： _____ ）
	応募必要書類 <small>（複数選択可）</small>	1. 履歴書、2. 卒業（見込み）証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他（具体的に： _____ ）
	選考方法 <small>（複数選択可）</small>	1. 面接 2. 筆記試験 その他（具体的に： _____ ）
	募集及び選考の時期	募集時期： 月 日頃から 選考時期： 月 日頃から
	マッチング利用の有無	1. 有 0. 無
31. 研修プログラムの名称及び概要 <small>（基幹型記入）</small>		概要： * 別紙3に記入 （作成年月日：西暦 年 月 日）
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） <small>（基幹型記入）</small> * プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入		（プログラム責任者） フリガナ 氏名（姓） _____ 氏名（名） _____ 所属 _____ 役職 _____ （副プログラム責任者） 1. 有（ _____ 名） 0. 無
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 <small>（基幹型記入）</small> 全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。		* 別紙4に記入
34. インターネットを用いた評価システム		1. 有（ ・EPOC ・その他（ _____ ） ） 0. 無
35. 研修開始時期 <small>（基幹型、地域密着型記入）</small>		西暦 年 月 日
36. 研修医の処遇 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	処遇の適用 <small>（基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）</small>	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。
	常勤・非常勤の別	1. 常勤 2. 非常勤
	研修手当	一年次の支給額（税込み） _____ 円 基本手当／月（ _____ 円） 賞与／年（ _____ 円） 二年次の支給額（税込み） _____ 円 基本手当／月（ _____ 円） 賞与／年（ _____ 円）
	勤務時間	時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 0. 無 基本的な勤務時間（ _____ ～ _____ ）24時間表記 休憩時間（ _____ ） 時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無
	休暇	有給休暇（1年次： _____ 日、2年次： _____ 日） 夏季休暇（1. 有 0. 無） 年末年始（1. 有 0. 無） その他休暇（具体的に： _____ ）
	当直	回数（約 _____ 回／月）
	研修医の宿舎（再掲）	1. 有（単身用： _____ 戸、世帯用： _____ 戸） 0. 無（住宅手当： _____ 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室（再掲）	1. 有（ _____ 室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
	社会保険・労働保険	公的医療保険（ _____ ） 公的年金保険（ _____ ） 労働者災害補償保険法の適用（1. 有 0. 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 0. 無） 雇用保険（1. 有 0. 無）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： _____

臨床研修病院の名称： _____

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断（年 回） その他（具体的に _____）
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入（1. する 0. しない） 個人加入（1. 強制 0. 任意）
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加：1. 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無：1. 有 0. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無（1. 有 0. 無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 時 分 ～ 時 分）
		病児保育（1. 有 0. 無） 夜間保育（1. 有 0. 無）
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か（1. 可 0. 不可）
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（1. 有 0. 無）
		その他の補助（具体的に： _____）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所（1. 有 0. 無） 授乳スペース（1. 有 0. 無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	（ _____ ）
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ _____ ） 窓口の専任担当 1. 有（ _____ 名） 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ _____ ） 窓口の専任担当 1. 有（ _____ 名） 0. 無	
37. 研修医手帳（基幹型記入）	1. 有 0. 無	
38. 連携状況（基幹型記入）	* 様式A-6に記入	

※欄は、記入しないこと。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2023 年度開催回数 1 回）

病院施設番号： 031578 臨床研修病院の名称： 芳珠記念病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ イノ ヒデカズ 姓 井野 名 秀一	芳珠記念病院	副院長・内科部長・	研修管理委員長 プログラム責任者
フリガナ ウスクラ ミキヤ 姓 臼倉 名 幹哉	芳珠記念病院	内科部長	研修管理副委員長
フリガナ コサカ タケオ 姓 小坂 名 健夫	芳珠記念病院	病院長	
フリガナ アズマ ユキコ 姓 東 名 由希子	芳珠記念病院	看護局次長	看護局代表
フリガナ フジワラ タケシ 姓 藤原 名 健	芳珠記念病院	医療技術局長	医療技術局長
フリガナ イケダ コトミ 姓 池田 名 琴美	芳珠記念病院	人事課係長	事務部門責任者
フリガナ キダ ヤスヒロ 姓 木田 名 泰弘	能美市医師会	会長	外部委員
フリガナ オカダ トシヒデ 姓 岡田 名 俊英	石川県立中央病院	院長	研修実施責任者
フリガナ ニッタ ヒサシ 姓 新田 名 寿	小松市民病院	院長	研修実施責任者
フリガナ カキ カヘイタ 姓 柿木 名 嘉平太	公立つるぎ病院	院長	研修実施責任者

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2022年度開催回数 1回）

病院施設番号： 031578 臨床研修病院の名称： 芳珠記念病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ シナガワ マコト 姓 品川 名 誠	市立輪島病院	院長	研修実施責任者
フリガナ ハマダ ヨシタカ 姓 浜田 名 秀剛	珠洲市総合病院	院長	研修実施責任者
フリガナ ノジマ ナオミ 姓 野島 名 直巳	公立宇出津総合病院	院長	研修実施責任者
フリガナ シマナカ コウシ 姓 島中 名 公志	公立穴水総合病院	院長	研修実施責任者
フリガナ イシダ マサキ 姓 石田 名 雅樹	上小松クリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ ナカシマ ユウジ 姓 中島 名 祐治	たつのくちクリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ ニシカワ タダユキ 姓 西川 名 忠之	にしかわクリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ ムラカミ コウイチ 姓 村上 名 弘一	恵愛みらいクリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ アベ ジロウ 姓 阿部 名 二郎	与那国島診療所	所長	研修実施責任者
フリガナ ヌマタ ナオコ 姓 沼田 名 直子	南加賀保健福祉センター	所長	研修実施責任者

※ 1ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2022 年度開催回数 1 回）

病院施設番号： 031578 臨床研修病院の名称： 芳珠記念病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ヤマガミ マサヒコ 姓 山上 名 正彦	南加賀急病センター	代表者	研修実施責任者
フリガナ ナカガワ トシカツ 姓 中川 名 登志勝	能美広域事務組合消防本部	代表者	研修実施責任者
フリガナ カツキ タツオ 姓 勝木 名 達夫	やわたメディカルセンター	院長	研修実施責任者
フリガナ ヨシザキ トモカズ 姓 吉崎 名 智一	金沢大学附属病院	研修医・専門医総合教育センター 長	研修実施責任者
フリガナ カワハラ ノリオ 姓 川原 名 範夫	金沢医科大学病院	院長	研修実施責任者
フリガナ キタイ リュウヘイ 姓 北井 名 隆平	加賀市医療センター	院長	研修実施責任者
フリガナ コバヤシ カツジ 姓 小林 名 克二	粟津神経サナトリウム	院長	研修実施責任者
フリガナ 姓 名			
フリガナ 姓 名			
フリガナ 姓 名			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 031578
 病院施設番号：

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					整 形 外 科	脳 神 経 外 科	放 射 線 科	
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	942	(2052)	333		8	8 (0)	()						351	142	0	
年間新外来患者数	2626		471		707	183							979	362	321	
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	167.7 (269)	(269)	22.0 (269)	()	17.3 (269)	5.4 ()	()	()	()	()	()	()	35.5 (269)	14.0 (269)	1.6 (269)	
平均在院日数	37.1		19.3		3.9	5.4							35.2	58.5	0	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	13 (11)	()	3 (2)	()	1 (1)	1 (1)	()	()	()	()	()	()	2 (1)	1 (1)	1 (1)	()

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：
 病院施設番号：031576

区 分	泌尿器科	皮膚科	リハビリ	病理						病院で定めた必修科目の診療科			その他の研修を行う診療科			合 計
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	28	27	17				()									
年間新外来患者数	227	1296	0													
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	16.1 (269)	29.2 (269)	8.4 (269)	(269)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数	12.7	11.6	146.3													
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	27 (23)

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)									臨床研修病院の名称： 芳珠記念病院					
									病院施設番号： 031578					
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
芳珠記念病院	内科													
芳珠記念病院	救急部門													
加賀市医療センター	救急部門													
芳珠記念病院	外科													
芳珠記念病院	小児科													
芳珠記念病院	地域医療													
恵愛みらいクリニック	産婦人科													
金沢医科大学病院	精神科													
芳珠記念病院	麻酔科													

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和 6 年度分)									臨床研修病院の名称： 芳珠記念病院					
									病院施設番号： 031578					
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
芳珠記念病院	内科													
芳珠記念病院	救急部門													
加賀市医療センター	救急部門													
芳珠記念病院	外科													
芳珠記念病院	小児科													
芳珠記念病院	地域医療													
恵愛みらいクリニック	産婦人科													
金沢医科大学病院	精神科													
芳珠記念病院	麻酔科													

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和 7 年度分)									臨床研修病院の名称： 芳珠記念病院					
									病院施設番号： 031578					
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
芳珠記念病院	内科	2	2	2	2	2	2	2						
芳珠記念病院	救急部門								2	2	2	2	2	2
加賀市医療センター	救急部門								2	2	2	2	2	2
芳珠記念病院	外科								2	2	2	2	2	2
芳珠記念病院	小児科								2	2	2	2	2	2
芳珠記念病院	地域医療								2	2	2	2	2	2
恵愛みらいクリニック	産婦人科								2	2	2	2	2	2
金沢医科大学病院	精神科								2	2	2	2	2	2
芳珠記念病院	麻酔科								2	2	2	2	2	2

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和 8 年度分)									臨床研修病院の名称： 芳珠記念病院					
									病院施設番号： 031578					
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
芳珠記念病院	内科	2	2	2	2	2	2	2						
芳珠記念病院	救急部門								2	2	2	2	2	2
加賀市医療センター	救急部門								2	2	2	2	2	2
芳珠記念病院	外科								2	2	2	2	2	2
芳珠記念病院	小児科								2	2	2	2	2	2
芳珠記念病院	地域医療								2	2	2	2	2	2
恵愛みらいクリニック	産婦人科								2	2	2	2	2	2
金沢医科大学病院	精神科								2	2	2	2	2	2
芳珠記念病院	麻酔科								2	2	2	2	2	2

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

石川県立中央病院	選択科目				2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
----------	------	--	--	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

25. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 3015781004病院施設番号： 031578 臨床研修病院の名称： 芳珠記念病院

臨床研修病院群番号： _____ 臨床研修病院群名： _____

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	芳珠記念病院初期臨床研修プログラム
2. 研修プログラムの特色	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当院は、石川県の南加賀地区の中核病院であり、ケアミックス型病院として地域医療から高度専門分野まで幅広い診療を行っている。そのため、広い診療分野において偏りのない研修を受けることができる。 2. 内科については、総合内科の他に循環器内科・消化器内科・内分泌代謝内科・腎臓内科・血液内科の専門医を有しており、各専門内科を順次ローテートすることにより専門分野の研修が可能である。なお、一般外来の研修（4週以上）は、内科研修中に実施する。 3. 救急については、当院救急センターにおいて、救急診療担当者の指導のもとに1次・2次救急患者に対応し、トリアージ・初期救急治療を研修する。救急搬送患者が入院となった場合は、入院診療科の担当医を指導医とし、治療や緊急手術に参加する。また、2年次の選択期間中には協力型研修病院の金沢医科大学病院又は加賀市医療センターの救命救急センターへ出向し、高度救急医療を研修することも選択できる。さらに、救急研修開始前に、能美消防本部へ1週間出向し、プレホスピタルの救急活動を実地体験する。 4. 地域医療については、近隣の病診連携を行っている地域診療所、僻地中小病院（白山山麓山間部・奥能登地区）へ出向し、僻地医療・訪問診療等の地域医療の実際を研修する。また、希望者には沖縄地域医療支援センターとの連携により、沖縄県の離島診療所（与那国診療所）において離島診療を研修できる。 5. 外科・小児科・産婦人科・精神科の必須科目については、1年次後半～2年次前半に、外科は8週、その他の診療科はそれぞれ4週研修する。これらの診療科での期間を延長しての研修を希望する場合は、2年次後半の選択期間中に調整のうえ実施する。 6. 小児科については、指導医とともに南加賀急病センターへ出向し（2年次：月1回）、小児救急診療を体験する。入院が必要な患者が受診した場合は、隣接すつ小松市民病院に入院となるため、同病院の小児科病棟において、初期研修を体験する。 7. 当院は、総合病院としてほとんどの診療科を有しているため、将来の希望を見据えた自由選択科目の研修が可能である。

3. 臨床研修の目標の概要

医師は、病める人の尊厳を守り、医療の提供と公衆衛生の向上に寄与する職業の重大性を深く認識し、医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）及び医師としての使命の遂行に必要な資質・能力を身に付けなくてはならない。医師としての基盤形成の段階にある研修医は、基本的価値観を自らのものとし、基本的診療業務を遂行できるレベルの資質・能力を修得する。

A. 医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）

1. 社会的使命と公衆衛生への寄与

医師としての社会的使命を自覚し、説明責任を果たしつつ、変化する社会と限りある資源に配慮した公正な医療の提供と公衆衛生の向上に努める。

2. 利他的な態度

患者の意向や自己決定権を尊重しつつ、患者の苦悩・苦痛の軽減と福利の改善を最優先の務めと考え行動する。

3. 人間性の尊重

個々人の多様な価値観、感情、知識に配慮し、尊敬の念と思いやりの心を持って、患者や家族に接する。

4. 自らを高める姿勢

医師としての自らの言動を常に省察し、資質・能力の向上に努める。

B. 資質・能力

1. 医学・医療における倫理性

診療、研究、教育に関する倫理的な問題を認識し、適切に行動する。

- ①人間の尊厳と生命の不可侵性を尊重する。
- ②患者のプライバシーに配慮し、守秘義務を果たす。
- ③倫理的ジレンマを認識し、相互尊重に基づき対応する。
- ④利益相反を認識し、適切に管理する。
- ⑤診療、研究、教育の透明性を確保し、不正行為の防止に努める。

3. 医学知識と問題対応能力

発展し続ける医学の中で必要な知識を獲得し、自らが直面する診療上の問題について、科学的根拠に経験を加味して解決を図る。

- ①主な症候について、鑑別診断と初期対応ができる。
- ②患者に関する情報を収集し、最新の医学的知見に基づいて、患者の意向や生活の質に配慮して臨床決断を行う。
- ③保健・医療・福祉の各側面に配慮した診療計画を立案し、実行する。

3. 診療技能と患者ケア

臨床技能を磨き、患者の苦痛や不安、意向に配慮した診療を行う。

- ①患者の健康状態に関する情報を、心理・社会的側面を含めて、効果的かつ安全に収集する。
- ②患者の状態に合わせた、最善の治療を安全に実施する。
- ③診療内容とその根拠に関する医療記録や文書を、適切かつ遅滞なく作成する。

4. コミュニケーション能力

患者の心理・社会的背景を踏まえて、患者や家族と良好な関係性を築く。

- ①適切な身だしなみ、言葉遣い、礼儀正しい態度で患者や家族に接する。
- ②患者や家族にとって必要な情報を整理し、分かりやすい言葉で説明して、主体的な意思決定を支援する。
- ③患者や家族のニーズを身体・心理・社会的側面から把握する。

5. チーム医療の実践

医療従事者をはじめ、患者や家族に関わる全ての人々の役割を理解し、連携を図る。

- ①医療を提供する組織やチームの目的を理解する。
- ②チームの各構成員の役割を理解する。
- ③チームの各構成員と情報を共有し、連携を図る。

6. 医療の質と安全の管理

患者にとって良質かつ安全な医療を提供し、医療従事者の安全性にも配慮する。

- ①医療の質と患者安全の重要性を理解し、評価・改善に努める。
- ②日常業務の一環として、報告・連絡・相談を実践する。
- ③医療事故等の予防と事後の対応ができる。
- ④医療従事者の健康管理(予防接種や針刺し事故への対応を含む)を理解し、自らの健康管理に努める。

7. 社会における医療の実践

医療の持つ社会的側面の重要性を踏まえ、各種医療制度・システムを理解し、地域社会と国際社会に貢献する。

- ①保健医療に関する法規・制度の目的と仕組みを理解する。
- ②健康保険、公費負担医療を適切に活用する。
- ③地域の健康問題やニーズを把握し、必要な対策を提案する。
- ④予防医療・保健・健康増進に努める。
- ⑤地域包括ケアシステムを理解し、その推進に貢献する。
- ⑥災害や感染症パンデミックなどの非日常的な医療需要に備える。

8. 科学的探究

医学と医療における科学的アプローチを理解し、学術活動を通じて、医学医療の発展に寄与する。

- ①医療上湧きがってきた疑問点を研究課題に変換する。
- ②科学的研究方法を理解し、活用する。
- ③臨床研究や治験の意義を理解し、協力する。

9. 生涯にわたって共に学ぶ姿勢

医療の質の向上のために常に省察し、他の医師・医療者と共に研鑽しながら、後進の育成にも携わり、生涯にわたって自律的に学び続ける。

- ①早い速度で変化・発展する医学知識・技術の吸収に努める。
- ②同僚、後輩、医師以外の医療職を教え、共に学ぶ。
- ③国内外の政策や医療上の最新の動向(薬剤耐性菌やゲノム医療等)を把握する。

C. 基本的診療業務

コンサルテーションや医療連携が可能な状況下で、以下の各領域において単独での診療ができる。

1. 一般外来診療

症候などの臨床問題を適切な認知プロセスを経て解決に導き、頻度の高い慢性疾患のフォローアップができる。

2. 病棟診療

入院患者の一般的・全身的な診療とケアができる。

3. 初期救急対応

頻度の高い症候と疾患、緊急性の高い病態に対応できる。

4. 地域医療

地域包括ケアの概念と枠組みを理解し、医療・介護・保健に関わる種々の施設や組織と連携できる。

4. 研修期間		(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。			
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	031578	芳珠記念病院	24週	4週
	救急部門	031578	芳珠記念病院	12週	
		067287	南加賀急病センター		
	地域医療	2510058	与那国島診療所	4週	一般外来0週 在宅診療1週
		033667	公立つるぎ病院		
		035123	市立輪島病院		
		035122	珠洲市総合病院		
		035125	公立穴水総合病院		
		050035	公立宇出津総合病院		
		096634	上小松クリニック		
	096637	たつのくちクリニック			
	035140	にしわかクリニック			
	外科	031578	芳珠記念病院	8週	
	小児科	031578	芳珠記念病院	4週	
	031576	小松市民病院			
	067287	南加賀急病センター			
産婦人科	035146	恵愛みらいクリニック	4週		
	031578	芳珠記念病院	4週		
精神科	030327	金沢医科大学病院	4週		
病院で 定めた 必修 科目	高度救急	030327	金沢医科大学病院	4週	
		050033	加賀市医療センター		
選択 科目	その他	031578	芳珠記念病院	36週	
		031576	小松市民病院	36週	
		035120	石川県南加賀保健所	36週	
		030325	石川県立中央病院	36週	
		030328	金沢大学附属病院	36週	
		035146	恵愛みらいクリニック	36週	
		030327	金沢医科大学病院	36週	
		035137	やわたメディカルセンター	36週	

備考：

- ※1 研修開始前に当院規定の入社時オリエンテーション（診療録運用方法、電子指示入力方法、画像配信システム運用方法、処方箋発行手順等）を1週程度行う。
- ※2 内科研修は24週とし、一般外来研修（4週以上）も内科研修中に行う。
- ※3 救急研修は12週とし、研修開始前に1週間能美消防本部でのプレホスピタル見学を行う。また、研修期間中にオペレーションセンターにおいて麻酔科専門医の指導のもと、気管内挿管・呼吸管理・急性期輸液管理・輸血管理・血行動態管理法等について研修を行う。
- ※4 その他の必須科目のうち、外科研修は8週とし1年次に行う。そのあと小児科・産婦人科・精神科は1年次～2年次にかけて行うが、順序については診療科の事情や希望等を考慮し適宜調整する。研修期間はそれぞれ4週とする。なお、小児科・産婦人科・精神科の研修を4週以上希望する場合は、選択期間に行うこととする。
- ※5 選択科目は、以下の科目の内から選択する。1科目4週間以上を原則とし、何科目でも選択可能である（★の科目は協力病院でも研修可能）。

循環器内科★・消化器内科・内分泌代謝内科★・腎臓内科・血液内科・呼吸器内科★・救命救急科★・外科・小児科・産婦人科・心臓血管外科★・形成外科★・整形外科★・脳神経外科・放射線科★・泌尿器科・皮膚科・病理診断科★

これらの診療科での研修以外に、全研修期間内に基本的な診療において必要な分野・領域等に関する次項目について研修を行う。

- ・感染対策・予防医療・虐待への対応・社会復帰支援・緩和ケア・アドバンスケアプランニング
- 臨床病理検討会（CPC）・チーム医療・発達障害・薬剤耐性菌・ゲノム医療・災害医療。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号
は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 031578

臨床研修病院の名称： 芳珠記念病院

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次)・二年次：いずれかに○

プログラム番号 031578104

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野	1～ 1週	2～ 5週	6～ 9週	10～ 13週	14～ 17週	18～ 21週	22～ 25週	26～ 26週	27～ 30週	31～ 34週	35～ 38週	39～ 42週	43～ 46週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
芳珠記念病院	内科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
芳珠記念病院	救急部門								2	2	2	2	2	2
南加賀急病センター	救急部門								2	2	2	2	2	2
芳珠記念病院	外科								2	2	2	2	2	2
芳珠記念病院	小児科								2	2	2	2	2	2
芳珠記念病院	産婦人科								2	2	2	2	2	2
恵愛病院	産婦人科								2	2	2	2	2	2
粟津神経サナトリウム	精神科								2	2	2	2	2	2

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
 * 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
 * 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 031578	臨床研修病院の名称： 芳珠記念病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次)・二年次：いずれかに○ プログラム番号 031578104

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1 (No. 2)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	47~ 50週	51~ 52週																
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5																	
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科		3																
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科				3														
芳珠記念病院	救急部門	2	2	2	2	2	2	2	2										
南加賀急病センター	救急部門	2	2	2	2	2	2	2	2										
芳珠記念病院	外科	2	2	2	2	2	2	2	2										
芳珠記念病院	小児科	2	2	2	2	2	2	2	2										
芳珠記念病院	産婦人科	2	2	2	2	2	2	2	2										
恵愛病院	産婦人科	2	2	2	2	2	2	2	2										
栗津神経サナトリウム	精神科	2	2	2	2	2	2	2	2										

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

病院施設番号: 031578 臨床研修病院の名称: 芳珠記念病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習 会 等の 受講経 験 有:○ 無:×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任 者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
消化器科	小坂 健夫	芳珠記念病院	院長	43	○	医師臨床研修指導医 日本外科学会専門医・指導医 日本消化器病学会専門医・指導医 日本大腸肛門病学会専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会専門医	31578004	4
外科	吉光 裕	芳珠記念病院	副院長 外科部長	34	○	日本外科学会専門医 日本外科学会指導医 日本消化器病学会専門医 日本消化器外科学会専門医 日本消化器外科学会指導医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本消化器内視鏡学会指導医 金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ プログラム責任者養成講習会修了	31578004	4
外科	佐藤 就厚	芳珠記念病院	外科部長	25	○	金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ 日本外科学会認定医 日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医 検診マンモグラフィ読影認定医 日本外科学会外科専門医 日本消化器病学会消化器病専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医 日本消化器外科学会消化器外科専門医 日本外科学会外科指導医 日本消化器外科学会消化器外科指導医	31578004	4
内科	長内 和弘	芳珠記念病院	内科部長	40	○	日本内科学会認定内科医 日本呼吸器学会指導医 日本呼吸器学会専門医	31578004	4
内科	安井 裕子	芳珠記念病院	内科部長	42	○	福井県臨床研修医セミナー修了	31578004	4
産婦人科	西本 秀明	芳珠記念病院	産婦人科部長	45	○	産婦人科学会専門医 金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ	31578004	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習 会 等の受講経 験 有:○ 無:×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任 者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
内科 消化器内科	仲井 培雄	芳珠記念病院	理事長	37	○	外科学会指導医 外科学会認定医 消化器外科学会認定医 金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ	31578004	4
内科 消化器内科	渡辺 美智夫	芳珠記念病院	消化器科部長	32	○	外科学会専門医 消化器内視鏡学会専門医 金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ 消化器外科学会認定医 消化器内視鏡学会指導医	31578004	4
小児科	米谷 博	芳珠記念病院	小児科部長	20	○	日本小児神経学会小児神経専門医 日本小児学会小児科専門医 平成25年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	31578004	4
整形外科	松田 英三	芳珠記念病院	整形外科部長	32	○	日本整形外科学会認定医 金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ	31578004	4
内科 血液内科	青島 敬二	芳珠記念病院	内科部長	30	○	金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ	31578004	4
内科 (循環器内科)	井野 秀一	芳珠記念病院	副院長	35	○	日本内科学会 認定内科医 日本人間ドック学会 人間ドック認定医 日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア認定医 日本化学療法学会抗菌化学療法認定医 石川県医師会認定かかりつけ医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本不整脈心電学会認定不整脈専門医 臨床遺伝専門医 日本内科学会総合内科専門医 日本プライマリ・ケア連合学会認定 プライマリ・ケア指導医 日本医師会認定産業医 日本スポーツ協会認定スポーツドクター 日本救急学会ICLSディレクター 金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ	31578004	134

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習 会 等の受講経 験 有:○ 無:×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任 者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	臼倉 幹哉	芳珠記念病院	内科部長	24	○	日本内分泌学会内分泌代謝科指導医 日本糖尿病学会研修指導医 日本糖尿病学会専門医 日本内分泌学会内分泌代謝科専門医 日本内科学会認定内科医 日本高血圧学会指導医 金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ プログラム責任者養成講習会修了	31578004	24
内科	若山 綾子	芳珠記念病院	内科部長	20	○	日本内科学会認定内科医 日本糖尿病学会専門医 金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ	31578004	4
内科	内田 幸助	芳珠記念病院	内科部長	19	○	埼玉医科大学臨床研修指導医講習会 内科認定医	31578004	4
内科	杉田 光洋	芳珠記念病院	内科部長	17	○	石川県地域医療支援センター平成29年度臨床研修ワー クショップ 日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会認定医	31578004	4
内科	浅野 嵩博	芳珠記念病院	内科医長	6	×		31578004	上級医
救急 脳神経外科	上野 恵	芳珠記念病院	脳神経外科部長	35	○	日本神経内視鏡学会 技術認定医 日本脳神経外科学会 脳神経外科専門医 金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ	31578004	4
泌尿器科	水野 剛	芳珠記念病院	泌尿器科部長	25	○	日本泌尿器科学会専門医 金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ	31578004	4
皮膚科	三宅 美帆	芳珠記念病院	皮膚科医長	14	×	日本皮膚科学会 皮膚科専門医	31578004	上級医
病理	北村 星子	芳珠記念病院	病理科部長	20	○	日本病理学会病理専門医 日本臨床細胞学会細胞診専門医 金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ 日本病理学会病理専門医研修指導医	31578004	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習 会 等の受講経 験 有:○ 無:×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任 者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
放射線、外科、消化 器内科	山本 幾	芳珠記念病院	放射線科医長	15	○	日本医学放射線学会 放射線診断専門医 金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ	31578004	4
麻酔科	坪川 雅子	芳珠記念病院	麻酔科部長	34	○	日本麻酔科学会 麻酔科専門医 金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ	31578004	4
整形外科 (リハビリテーション 科)	上田 佳史	芳珠記念病院	リハビリテーショ ン科部長	26	○	日本リハビリテーション医学会リハビリテーション科専門医 日本脳神経外科学会脳神経外科専門医 金沢大学附属病院主催臨床研修指導医養成ワークショップ	31578004	4
消化器外科	池田 温至	芳珠記念病院	外科部長	16	×	日本外科学会専門医、日本消化器外科学会専門医、日本消 化器外科学会消化器がん外科治療認定医、日本内視鏡外科 学会技術認定医、日本がん治療認定機構がん治療認定医	31578004	上級医
整形外科 (リハビリテーション 科)	高川 真誤	芳珠記念病院	整形外科医長	10	×	日本整形外科学会認定整形外科専門医、JATECプロバイ ダー	31578004	上級医
内科	上田 莉央	芳珠記念病院	内科医員	4	×		31578004	上級医